

第12回県民意識調査報告書

くらしについてのアンケート結果

(令和6年9月調査)



令和7年3月

沖縄県企画部

は し が き

「県民意識調査」(暮らしについてのアンケート)は、県民が日常生活を営むなかで、どのような事柄を重要と考え、それがどれだけ満たされていると考えているかなどの県民の意識やニーズ等の変化、行政に対する要望等の把握を目的に実施しております。

県は、第1回目の調査を昭和 54 年に「県民選好度調査」として実施しており、それ以後は、県民意識の変化を時系列で把握するため、定期的に過去の実施分との連続性を考慮した調査を実施しております。

今回の第12回調査は、「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画(令和4年5月)(以下「新・基本計画」という。)」を策定して最初の調査になり、過去調査からの継続性を確保しながら、新・基本計画等に照らし、必要な見直しを行うとともに、調査時における社会事情等を考慮した特定のテーマに関する項目として、「こどもまんなか社会の実現」及び「SDGs の取組」を設定しました。

さらに、島しょ県である本県の特殊性を踏まえ、離島住民の意識やニーズを把握するため、小規模離島等を対象とした離島住民特別調査を直近2回調査(平成 30 年、令和3年度実施)と同じく別途実施し、経年比較の分析をしております。

本報告書が「沖縄21世紀ビジョン」に掲げる将来像の実現及び「新・基本計画」に掲げる施策の展開が図られるにあたって、行政各面で活用されるだけでなく、広く一般の利用にも供することができれば幸いに存じます。

結びに、ご多忙中にもかかわらず調査にご協力下さった県民の皆様へ、厚く御礼を申し上げますとともに、今後とも県政に対するご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和7年3月

沖縄県企画部長 武田 真

<目 次>

I. 概 要	1
1. 調査の概要	1
2. 調査結果の要約	9
II. 本調査の結果	29
第1章 県民の自己像	29
1. 自己及び家族に対する意識(問 1)	29
2. 自己及び社会に対する意識(問 1)	51
3. 地域とのつながり(問2)	63
第2章 県民生活の重要度・充足度	71
1. 生活の各側面に対する重要度(問3)	71
2. 生活の各側面に対する充足度(問4)	79
3. 生活の各側面に対する重要度・充足度の関係から見た県民ニーズ(問3・4)	88
第3章 生活領域の政策課題	106
1. 生活価値観の選択(問5)	106
2. 生活状態(くらしむき)の意識・変化・見通し(問8)	123
3. 生活状態(くらしむき)の希望と現在の状況(問9)	132
第4章 日常の生活空間に対する認識	134
1. 居住の意向と理由(問6)	134
2. 県(民)の長所・短所(問7)	142
3. 米軍基地に関する行政への要望(問 12)	164
第5章 地域経済の認識	173
1. 注力すべき県内産業(問 10)	173
2. 重点的に取り組むべき施策(問 11)	177
第6章 こどもまんなか社会の実現	185
1. こどもまんなか社会の実現(問 13)	185
2. こどもの貧困問題(問 13)	191
第7章 SDGs の取組	211
1. SDGs の取組(問 14)	211
第8章 沖縄県の将来に向けて必要だと思うこと	228
1. 沖縄県の将来に向けて必要だと思うこと(自由意見)(問 15)	228
III. 離島住民特別調査の結果	231
第1章 離島住民の自己像	231
1. 自己及び家族に対する意識(問 1)	231
2. 自己及び社会に対する意識(問 1)	254
第2章 離島での生活に対する認識	265
1. 生活状態(くらしむき)の意識・変化・見通し(問4)	265
2. 居住の意向と理由(問3)	274

3. 島(民)の長所・短所(問2)	281
第3章 離島における産業振興	305
1. 注力すべき県内産業(問6)	305
第4章 離島振興施策	309
1. 離島振興施策に対する評価・重点的に取り組むべき施策(問5)	309
2. 人口増加対策に対する認識(問7)	341
第5章 島の将来に向けて必要だと思うこと	354
1. 島の将来に向けて必要だと思うこと(自由意見)(問8)	354
IV. 資料編	357
1. 県民意識調査 県民生活の重要度に係る質問の対応表	357
2. 県民意識調査 県民生活の充足度に係る質問の対応表	369
3. 本調査票及び単純集計結果	381
4. 離島住民特別調査票及び単純集計結果	415